

伊政政施第 100 号
令和 3 年 10 月 29 日
(2021)

伊丹市公共施設マネジメント推進検討委員会
委員長 和田 聡子 様

伊丹市長 藤原 保幸

伊丹市公共施設等総合管理計画の中間見直しについて（諮問）

伊丹市の公共施設マネジメントを総合的かつ計画的に推進するため、伊丹市公共施設等総合管理計画の中間見直しについて、貴委員会に諮問します。

（諮問理由）

本市では、2015 年（平成 27 年）3 月から 2030 年度までを計画期間とする「伊丹市公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設マネジメントを推進しております。

これまで、施設の民間売却や複合化・集約化など様々な手法で取組を進めてきたところですが、変化する市民ニーズに対応し、激化する都市間競争を生き抜くため、いま取りまなければならない課題を解決し、必要となる施設を整備してきたことから、公共施設の総延床面積を縮減する目標は達成が困難な状況にあります。また、本市の人口が微増で推移し、財政状況が改善している一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大により生活様式が変化する等、本市を取り巻く社会経済情勢は、取組当初と比べて更に複雑化・多様化しております。

こうしたことから、貴委員会に本市のこれまでの公共施設マネジメントにかかる取組を評価いただいたうえで、総合管理計画の計画期間、公共施設マネジメントの推進に関する基本的な方針及び総量規制の目標値の見直しについて、意見を求めます。

以 上